

TOUR 倉敷繊維加工 早島工場へ行こう!



旧クラボウ早島工場の跡地に倉敷市内にあった旭町工場を移転した工場です。

クラボウ早島工場(当時)



倉敷繊維加工 早島工場は、1994年12月に竣工し、今年で28年目を迎えます。国内に3工場ある中で基幹工場として、各種フィルター用不織布を主に製造しています。不織布製造機は3ラインあり、後加工設備は4台で各種機能を付与することができます。それでは早島工場を見学していきましょう。

岡山県都窪郡早島町
敷地面積 28,860㎡
従業員数：約 80 人

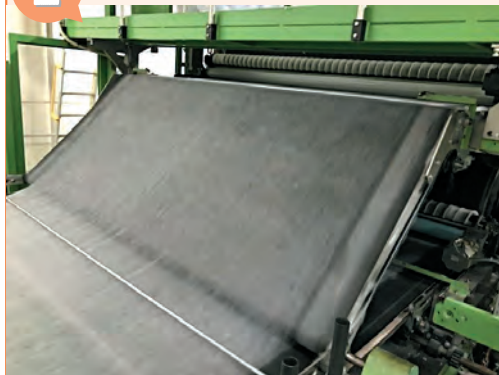
不織布 製造工程

1 混綿



不織布の原料の短繊維をブレンドして投入します。

2 カード



カード機で短繊維をシート状に並べます。この状態をウェブと呼びます。

4 巻取検査



検査カメラと検査員による目視で製品を検査します。

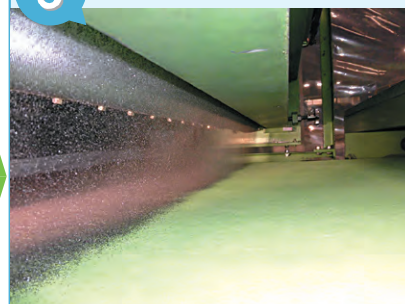
3 樹脂含浸



ウェブに樹脂を含浸させ繊維を結合させます。

後工程

5 活性炭散布



不織布に活性炭を散布します。

6 複合



散布した活性炭の上に別の不織布を貼り合わせ2層構造にします。

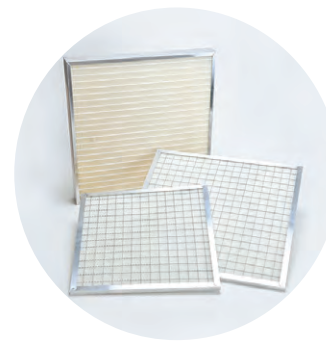
7 染色・機能材含浸加工



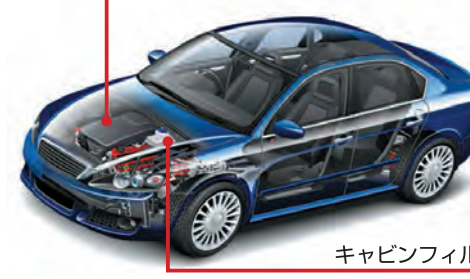
お客様の要望に合わせて、染色加工を行います。

最終製品

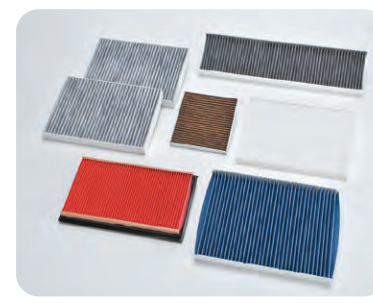
そじん
粗塵フィルター



エンジンエアフィルター



キャビンフィルター



当社のフィルターは生活空間や自動車キャビン内の空気清浄化、またビルや各種工場内の空調などさまざまなフィールドで使用されています。